

## 「ひだまり文化研究会」について

世田谷区は、昭和52年（1977年）にシニア世代が少人数のコース制を以て、2年間を学習した成果や仲間作り、地域との交流活動などを通じて得た知識や経験を、地域社会に還元していくことをモットーに「生涯大学（旧老人大学）」を創設し、全国的にも先駆けた体制と誇れる内容を伴う運営を始めて以来、今日まで営々と紡いでおります。

当会は、此の生涯大学の34期生ら（平成22年度入学）が中心となって生涯大学の会場移転（“せたがやがやがや館”へ）を機会に、当時の学び舎であった「ひだまり友遊会館（旧世田谷区老人会館）」の委託管理者・世田谷区福祉協議会と共同で「ひだまり友遊会館講座」と銘じて、生涯大学終了後の“自主研究会（健康体操と座学の終日一括講座方式の講義/週1回）”と同様に本講座を継続運営するため「ひだまり友遊会館」を拠点として組織化し、平成27年（2015年）4月より「ひだまり文化研究会」と改称したうえで、生涯大学の修了者のみならず、区内在住者のシニア世代（60歳以上）の方々より、当会への入会を募り、現在に至っております。

当会の創設時、60余名の会員数は令和5年（2023年）4月現在を以て、224名と暫時拡大しており、世田谷区市民活動推進課（旧生涯現役推進課）と連携する「せたがや生涯現役ネットワーク」や、当会の健康体操講座の講師派遣を依頼している「世田谷区健康体操連盟」などと友好的な連携活動を通じて、地域活動への参加促進と活動機会の拡大を図っております。

当会は“シニア世代が健やかに、和気あいあいと学び、語り合える場づくり”を目指して、以下の4項目を活動の柱として、更なる発展を遂げてゆくべく精進をしております。

- 1) 生涯大学の、自主研究会を通じて学生生活の延長を要望される修了生の受け皿となります。
- 2) 当会への入会は、修了生のみならず世田谷区在住の60歳以上の方々に広く開放し、地域の活性化に資すると共に、更なる多くの知己が得られるよう努めます。
- 3) 常に講座内容の魅力的な充実を図りながら、会員のニーズを受け止め、効率的な自主運営に努めて参ります。
- 4) より豊かで明るい健康的な生活を送れるよう、健康体操を必須とし、会館内の座学と会員の意向を取り入れた“課外授業”の実践を織り交ぜながら、会員の相互交流に努めます。

以上、当会はひだまり友遊会館をはじめ、当会が利用する公的施設のご協力を賜りながら、区内の有力な友好団体と良好な関係を築き、常に先見性をもって魅力ある講義内容を目指し、会員と共感し合える運営に心がけ、進化して参ります。

会員の皆さまをはじめ、関係各位の益々のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2023年（令和5年）4月吉日  
ひだまり文化研究会・代表 小池 雄吉